



2021 年度

GREEN WIND ASIA 活動報告

CAMBODIA

SIEM REAP/
ANGKOR

+mekong
basin
countries

JAPAN

TOYAMA

TOKYO

GWA とは

近・現代におけるメコン川流域諸国は、経済発展を第一とした開発を優先させてきました。それは地域に対してバスに乗り遅れないための利益を生む一方で、背景では豊かな自然と伝統文化、それを象徴する文化遺産が失われつつあることも事実です。否応なく世界は変わっていくでしょう。しかし、気づいてみたら、いつの間にか、ではなく、しっかりと変化を見届けていたいと思います。

私は 1991 年からカンボジアの遺跡修復関係の活動をしてきましたが、そのなかで伝統文化と自然を、地域の人々とともに大切にするこの意義を感じました。2005 年に、前身となるアンコールやまなみファン（AYF）を設立し、遺跡周辺の小学生に修復活動を紹介したり、遺跡に隣接するアンコール・クラウ村

にフリースクール「やまなみ塾」を建設したりと、地域の子どもの情操教育の支援や交流会を行ってきました。将来、カンボジアの子どもたちに地域の文化遺産を守ってほしい。GREEN WIND ASIA は今までの活動を引き継ぐため、2014 年に設立しました。

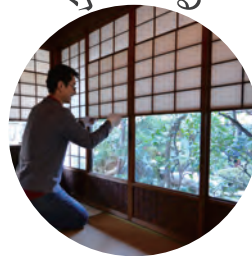
コロナウイルスのパンデミックにより、世界中が困難な状況にあります。このような時だからこそ、互いに支え合えるような国際的協調の方法をみなさんと考えていきたいと思っています。

代表／中川 武



文化遺産を

守る



日本とメコン川流域国にて、地域の文化遺産を保全する活動を行っています。

▶ p.4

伝える



多くの方に、各地の文化遺産に触れていただく機会を創出しています。

▶ p.5

育てる



地域の文化遺産を、地域の方々に守っていただけるように教育支援を行っています。

▶ p.6

守る



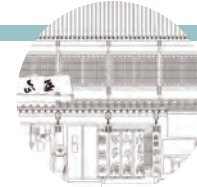
名建築お掃除プロジェクト

「照田家住宅」のお掃除／月2回
2015年より継続

5～6月

地域文化・建築調査

草津温泉共同浴場建築調査



伝える



世界の建築写真アーカイブ

デジタル化+SNSにて発信
／月1回程
2019年より継続



講義録 「夢の世界建築史」

5/9 Lecture 1 | バイヨンの謎



10/3 第2回
バイヨン中央塔の謎



オンライン講演会

5/22 アンコール遺跡とその保存の意義

育てる



「やまなみ塾」教育支援事業

2005年より継続

10/22
支援金の送金

2021年度の活動歴

NPO 法人の3本の軸に沿って、文化財にまつわる諸活動の2021年度の履歴をまとめました。



事務局／月1回

5/22
総会+講演会（オンライン）

5/18
理事会（オンライン）

12/6
AYF おつかれさま会（富山）

11/6
AYF おつかれさま会（東京）



2021年度の 活動報告

名建築お掃除 プロジェクト

— 東京・登録有形文化財「照田家住宅」

お掃除を通して、文化財を身近に体感しながら維持していこうという活動です。2021年度は、登録有形文化財「照田家住宅」のお掃除(月2回)と、お掃除の動画記録と建築の見どころ紹介をwebにて配信しました。



撮影／黒岩千尋



webにて連載中の「照田家住宅」見どころ。上の写真は欄間特集。

調査① | 共同浴場建築一斉調査



撮影／GWA 事務局

調査② | 街中の建築意匠総覧



調査③ | 近代和風旅館建築



写真から3Dモデルをつくる技術を利用した実測調査

地域文化・建築調査 — 草津温泉共同浴場建築調査



各地域の文化・建築をローカル・アイデンティティとして保存活用していったほしいという考えのもと、その基礎資料作成や保存活用提案を行うための調査活動を新たに開始いたしました。2021年度は関係者が

以前に文化財調査に携わっていた、草津温泉にて地域文化の根底にある共同浴場などの建築調査を行いました。報告提案書をまとめ、2022年度内に提出予定です。なお、2022年度には千葉県内にある建築の文化



財登録に向けた委託調査を実施する予定です。

2021 年 5 月から
「夢の世界建築史」の
連続講義を配信中！



文化遺産のあれこれや
「やまなみ塾」関連の
Web 連載も継続中！

2021 年度の 活動報告

伝える



「夢の世界建築史」 プロジェクト

文・写真／中川 武



メイドゥムのピラミッド遠景
エジプト (1989 年撮影)

メイドゥム倒壊のピラミッド近郊の村落風景。古代エジプトの栄光を象徴するピラミッドの崩壊と、かつてそれを支えた運河沿いの農村風景が今も変わらぬ親和性の仕組を語りかけてくる。



バイヨン寺院の散乱石材
カンボジア (1996 年撮影)

アンコール遺跡は、メンテナンスしないで放置すると必ず、基壇基礎の不等沈下により、空目地の石積みが崩壊し、散乱する。とりあえずそれらを集積したのは良いが、多くはオリジナルの位置を示すナンバリングが施されていないため、復原のために一個一個の来歴を明らかにする作業が膨大な時間と至難の技を必要とする。

講義録＋講演会 「夢の世界建築史」 プロジェクト

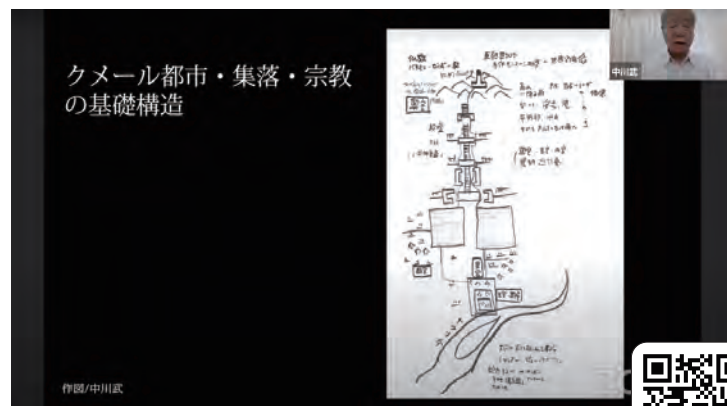
より多くの方に文化や建築を知っていただき、その楽しさを共有したいと考え、今年度はオンラインで講演会を開催。また、講義録を撮影・編集 YouTube にて配信しています。

世界の建築写真 デジタル・アーカイブ プロジェクト

1970 年代後半から撮りためてきた、世界各地の写真デジタル・アーカイブ化しながら、コレクションの一部を解説とともに web や SNS にて紹介しています。まずはエジプトやアンコールなどから。深淵な世界建築の魅力を伝えていきたいと思っています。

講演会 | 夢の世界建築史 II アンコール遺跡群の保存修復を巡って

アンコールの何を保存するのか。最終講義のテーマであった「夢の世界建築史」のパート II として、アンコール遺跡群についてのこれまで考えてきたことを総集した講演。



Lecture 1 | バイヨンの謎

アンコール遺跡群の中央にあるバイヨン寺院のユニークな造形や形式は、なぜ誕生したのか。インド・中国の文明に挟まれたアンコールの独自性を考える回。



Lecture 2 | バイヨン中央塔の謎

バイヨン寺院の中心にそびえる「中央塔」は約 30m の円形の石積みの塔。どのように構造的になりたっているのか、今までの修復隊による調査の蓄積とともに紹介する。



アンコールやまなみファンド (AYF) のおつかれさま会にあわせ、会員の岡田寛さんがまとめた 16 年のあゆみ。

2021 年度の活動報告

育てる



「やまなみ塾」 教育支援事業

フリースクール「やまなみ塾」(アンコール・クラウ村)は、アンコールやまなみファンド (AYF) が 2005 年に設立し、GWA が 2015 年からその活動の一部を引き継いできました。今年度 12 月で AYF は解散しましたが、会員の半数のみなさまが、現在も

GWA の一員として、継続的に活動へのご支援をいただいています。2021 年度は、COVID-19 の状況により、支援地域の子どもたちとの遺跡修復現場見学会や遺跡写生大会などは開催できませんでしたが、2022 年度中の渡航時に再開のための調整を行います。



【付表】 AYF主要行事一覧および各ツアーで見学した遺跡等

2021.11

年度年月	ツアー	お申し込み ツアー	訪問地 (寄る寺・ 国境文庫)	アンコール ワット	バイ オン	バプ ・ミナ ・オン	家の ・ミナ ・オン	ミナ ・ミナ ・ミナ	ミナ ・ミナ ・ミナ	ミナ ・ミナ ・ミナ	ミナ ・ミナ ・ミナ	ミナ ・ミナ ・ミナ	ミナ ・ミナ ・ミナ	ミナ ・ミナ ・ミナ	ミナ ・ミナ ・ミナ	ミナ ・ミナ ・ミナ	ミナ ・ミナ ・ミナ	ミナ ・ミナ ・ミナ	備考
				付図①	付図② (付図①の一部拡大図)						付図③				付図④				
2006.05	第一回	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	熱帯地
2007.01	第二回	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	熱帯地
2008.02	第三回	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	熱帯地
2009.02	第四回	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	熱帯地
2010.05	第五回	ベトナム (ホーチミン)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	熱帯地
2011.11	第六回	ラオス (ルアンパバーン)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	熱帯地
2013.01	第七回	ミャンマー (ヤンゴン、バガ)	渋谷1回目 新宿高島屋	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	熱帯地
2014.08	第八回	ラオス (バクセー)	渋谷2回目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	熱帯地
2015.08	第九回	—	渋谷3回目 (国境1回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	熱帯地
2016.02	第十回	ミャンマー (バガ)	(国境2回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	熱帯地
2017.03	第十一回	ベトナム (ホーチミン)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	熱帯地
2018.11	第十二回	タイ (バンコク、アユタヤ)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	GWA

日頃より弊団体の活動にご参加いただいている会員のみなさま、ご年会費やご寄付にてご支援くださっているみなさまに心より感謝申し上げます。

2021 年度は、引き続きオンラインでの活動がメインとなりましたが「照田家住宅」維持管理は昨年度までと同様に継続的な活動を行っています。

「やまなみ塾」としてのカンボジアでの教育支援活動は実施できませんでしたので、支援金は今後の活動に活用予定です。また、オンラインで実施した講演会の運営や中川代表の講義録の撮影・編集作業などのコンテンツ制作は、ボランティア有志が行いました。ありがとうございました。

2021 年度の 収支報告

貸借対照表

	科目	金額		
Ⅰ 資産 の部	1 流動資産			
	現金預金	¥982,132		
	流動資産合計			¥982,132
	2 固定資産	¥0		
Ⅱ 負債 の部	1 流動負債	¥0		
	2 固定負債	¥0		
Ⅲ 正味財 産の部	前期繰越正味財産額		¥901,881	
	当期正味財産増減額		¥80,251	
	正味財産合計			¥982,132
	負債及び正味財産合計			¥982,132

収支決算書

科目		予算額	決算額	増減
収入の部	1 会費	¥250,000	¥163,000	¥-87,000
	2 受託事業収益	¥510,000	¥510,000	¥0
	3 受取寄付金	¥200,000	¥310,000	¥-40,000
	4 その他寄付金	¥150,000		
	5 利息	¥5	¥7	¥2
経常収益計		¥1,110,005	¥983,007	¥-126,998
経常支出の部	1 事業費			
	「照田家住宅」維持管理	¥520,000	¥511,650	¥-8,350
	「やまなみ塾」協力金	¥450,000	¥355,120	¥-94,880
	オンライン講座制作実費	¥150,000	¥0	¥-150,000
	運営協力謝礼	¥50,000	¥13,000	¥-37,000
	建築見学ツアー開催	¥0	¥0	¥0
	会議費	¥10,000	¥1,411	¥-8,589
	広報・印刷製本費	¥200,000	¥0	¥-200,000
	2 管理費			
	ウェブ更新費	¥40,000	¥11,484	¥-28,516
	消耗品費	¥5,000	¥1,619	¥-3,381
	通信運搬費	¥5,000	¥8,472	¥3,472
	旅費交通費	¥5,000	¥0	¥-5,000
	経常費用計	¥1,435,000	¥902,756	¥-532,244
当期経常増減額		¥-324,995	¥80,251	¥405,246
Ⅲ 経常外収益		¥0	¥0	¥0
当期正味財産増減額			¥80,251	
前期繰越正味財産額			¥901,881	
次期繰越正味財産額			¥982,132	

2022年度の 活動計画

2022年度の年間活動計画(スケジュール)をページ右に、活動軸ごとの活動概要を下にまとめています。

・名建築お掃除プロジェクト：「照田家住宅」の維持管理のための事業費

・地域文化・建築調査：千葉県内で文化財登録に向けた委託建築調査



・「夢の世界建築歴史」：講義録、対談などの配信
・文化遺産見学会（東京近郊・富山）開催
・遺跡修復現場見学の企画・開催協力（ツアー会社およびJSA／日本国政府アンコール遺跡救済チームとの共同企画）



・「やまなみ塾」教育支援：再開に向けたアンコール・クラウ村訪問および打ち合わせ、再開目処が立った場合には、バイヨン寺院修復現場見学会および写生大会の実施



年間活動計画 | スケジュール

6月25日(土)

GWA主催 鎌倉見学会(円覚寺・建長寺)
+ 鎌倉婦人会館主催・GWA協賛 講演会
「文化遺産の保存と活用」
ーエジプト、アンコール、日本を巡ってー

6月26日(日)

GWA主催 対談
「旅と建築ー未知との出逢いと未知の架構」
(対談者 | 小堀哲夫 × 中川武コメンテーター | 陣内秀信)

6月末～7月

年度末報告・総会決議
会費徴収
富山の茶室「静古庵」建築動画配信
草津温泉地域文化・建築調査報告書刊行(事務局)

8月

講義録(第3回)配信(予定)
対談録画配信(予定)
「やまなみ塾」開催にむけた
アンコール・クラウ村訪問(理事・予定)

9月～10月

千葉県内の建築の委託調査(事務局・予定)
国内団体向け遺跡修復現場見学の企画・開催協力

11月15日(火・予定)

GWA協賛 | 講演会+見学会@富山
「富山と世界の文化遺産を往還する」

11月～12月

「やまなみ塾」バイヨン寺院修復現場見学会
・写生大会(予定、支援地域の小学校と共催)

1月～2月

講義録(第4回)配信(予定)

年間

「照田家住宅」維持管理

2022年度の 収支計画

2022年度の収支計画書をページ右に、収支計画書への形状項目の活動軸および概要を下にまとめています。

・名建築お掃除プロジェクト：「照田家住宅」の維持管理のための事業費

・地域文化・建築調査：千葉県内での委託調査の実費



・「夢の世界建築史」：講義録などの動画制作実費

・文化遺産見学会（東京近郊・富山）：開催実費

・講演会：運営協力謝礼



・「やまなみ塾」教育支援：アンコール・クラウ村の小学校と共催のバイヨン寺院修復現場見学・写生大会の開催運営費



収支計画書

科目		金額
Ⅰ 収入 の部	1 会費	¥200,000
	2 受託事業収益	¥510,000
	3 受取寄付金	¥200,000
	4 利息	¥5
	収入計	¥910,005
Ⅱ 支出 の部	1 事業費	
	「照田家住宅」維持管理	¥515,000
	「やまなみ塾」協力金	¥150,000
	オンライン講座制作実費	¥100,000
	運営協力謝礼	¥30,000
	見学会開催費	¥30,000
	会議費	¥10,000
	広報・印刷製本費	¥50,000
	2 管理費	
	ウェブ・Zoom更新費	¥40,000
	消耗品費	¥5,000
	通信運搬費	¥5,000
	旅費交通費	¥5,000
	支出計	¥940,000
当期正味財産増減額		¥-30,000
前期繰越正味財産額		¥982,132
次期繰越正味財産額		¥952,132

東京都認証 NPO 法人 GREEN WIND ASIA

設立 2014 年 12 月 1 日

会員 59 名 (2022 年 6 月現在)

事業の種類

- ①文化財保護の重要性に関する
一般市民への啓発事業
- ②一般市民および専門家の交流と
相互理解の促進事業
- ③保存修復技術専門家の教育支援事業
- ④文化遺産周辺地域の教育支援事業

役員

理事長／中川武

副理事長／木谷建太

副理事長／黒岩千尋

理事／岡田寛

理事／山岡直子

監事／小岩正樹

名誉顧問／多賀正夫

事務局

石井由佳 萩原安寿 岩井 亮

杉本功太 水野結唯 高瀬道乃

成井 至 黒岩千尋 宮部有希

最 新 の 活 動 を
ぜひご覧ください！



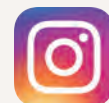
Web

<http://greenwindasia.org/>



Facebook

<https://www.facebook.com/greenwindasia/>



Instagram

https://www.instagram.com/green_wind_asia



YouTube

<https://youtube.com/channel/UCqnpCxWjPpuJDt0aYi7DOPA>



NPO 法人 GREEN WIND ASIA 2021 年度報告書

発行
GREEN WIND ASIA 事務局

編集
黒岩千尋

お問い合わせ
info.greenwindasia@gmail.com